

多
様
化

する 就労 と 学校 の在り方

—社会的排除にどう抗うか—

就労の多様化は、貧困や格差の拡大をもたらすとともに、女性や低技能の若者と
いった社会的弱者の排除につながりました。子どもたちを待ち受ける今日の厳しい就労
情勢を前に、いま「学校の在り方」を考えます。

プログラム

第一部 基調講演 「学校のセーフティネット化の功罪—高校中退者問題を中心に—」



古賀 正義 氏

(教育社会学者、中央大学教授、早稲田大学非常勤講師)

1992年から宮城教育大学教育学部助教授、2003年から現職。社会活動として、
内閣府・子ども若者育成支援推進点検評価会議・構成員、文部科学省・高校教育
改革の推進に関する調査研究事業企画審査委員会委員、東京都・青少年問題協
議会・専門部会長などを歴任。

講演 「非正規化する労働市場と中退後の職業キャリア」



小杉 礼子 氏

(独立行政法人 労働政策研究・研修機構 特任フェロー)

「学校から職業への移行」、「若年者のキャリア形成・職業能力開発」などをテーマに
社会的視点からの実証研究に携わる。

「新卒就職で長期雇用」の枠外でのキャリアの現状と課題を論ずる。

講演 「若者支援の実践紹介」



井村 良英 氏

(NPO法人育て上げネット 若年支援事業部 担当部長)

不登校・ひきこもりの自立支援施設「淡路プラッツ」、財団法人大阪生涯職業教育振
興協会を経て、現在、認定NPO法人育て上げネットおよび、たちかわ若者サポートス
テーションなどで若者支援を行う。

第二部 パネルディスカッション

「社会的排除に直面する若者の就労実態から考える『学校の在り方』」

開催日時

2016年12月3日(土)

[13:30 - 16:30]13:00 受付開始

会場：早稲田大学14号館102教室

※入場料無料・事前申込 定員100名
申し込みが人数に達した際は、
入場ができない場合があります。

申し込み方法

■申し込みフォーム■

<https://goo.gl/forms/NvsN9mEP32M2PIMg1>

■FAX ■ 03-5286-1469

お問い合わせ先

waseda.kyoiku55@gmail.com

「多様化する就労と学校の在り方

—社会的排除にどう抗うか—」

シンポジウム実行委員会

早稲田大学大学院教職研究科有志

企画者の言葉：

若者が直面する就
労の実態は厳しさを
増しており、不安が
広がっています。

子供たちの未来を考えたとき、学
校はどのような存在であるべきなの
でしょうか。

ぜひ、この問いを一緒に考えてみ
ませんか？

早稲田大学大学院教職研究科
修士2年 菅野広樹

